

事前に自分の仕事を確認。



選手笑顔のために
第61回愛媛マラソン

MATSURO
T&F通信



Vol.148
R6.2.22

2月11日
松山市小川交差点

一万人が伊予路を駆け抜ける愛媛マラソンのボランティアに、今年も本校陸上競技部が参加した。

浅木、高橋、上田が担当するのはコースの設営と撤去。選手が走って来る前に交通規制に従ってコーンを置いてコースを設営し、選手が走り去ったら設営していたコーンを撤去する。決められた時間に素早く作業する必要があり、現場はかなりの緊張感に包まれる。

三人は冷たい雨が降る中、指示されたとおりに素早くコーンを設置していく。他校の高校生と協力し、立派に仕事をやり遂げた。作業のない時間帯は走り抜ける選手に励ましの声を掛け続けた。

終了後、上田は二年後ランナーとして参加することを宣言。こうして郷土のイベントは他県へ、次の世代へと広がっていく。

総勢5,300人！
ボランティア、スタッフ

支える郷土のイベントを



作業のない時間は一生懸命選手を応援。

刻もう、心に。
新しい感動を。

2024.2.11 [SUN]

第61回 愛媛マラソン